令和３年度第１回埼玉県スマート農業普及推進研究会 議事概要

１ 日 時：令和３年６月９日（水）

２ 場 所：ＷＥＢ開催

３ 出席者

【委員】澁澤会長、豊井委員、日髙委員、船川委員、木村委員、齋藤委員、内田委員、中畝委員、鈴木委員、強瀬委員

　　　（書面参加）金子委員

４ 議事概要

（１）令和２年度第５回埼玉県スマート農業普及推進研究会議事概要について

・議事概要の内容について、全委員から意見なしと回答。

・ホームページへの掲載について、全委員から掲載して良いと回答。

（２）スマート農業技術の実証に取り組むモデル経営体の選定について

　　・応募があった全５件の申請内容について検討を行った。

　　・条件付きで、以下の５件について、モデル経営体の候補者として選定することとした。

|  |  |
| --- | --- |
| **モデル経営体**  （市町村） | **課題と実証内容** |
| いるま野農業協同組合  （川越市） | 〈課題〉県特産のさといも産地における疫病対策と収穫運搬の作業改善  〈実証内容〉自律多機能ロボットによる畝間防除で効率的かつ効果的な疫病対策と、自律多機能ロボットとアシストスーツの組合せによる収穫運搬作業の軽労化。 |
| 伊東 藏衛  （三芳町） | 〈課題〉三富地区特有のほ場におけるさつまいも栽培の効率化  〈実証内容〉直進アシスト機能付きトラクタの活用による畝の位置決め作業の削減や、ほ場管理システムによるほ場情報や作業情報の一元化。 |
| 塩原 久充  （本庄市） | 〈課題〉県特産のねぎ産地における連作・病害虫対策と高品質生産  〈実証内容〉環境モニタリングシステムを活用した気象及び土壌環境の見える化による病害虫対策や、直進アシスト機能付きトラクタを活用した植え溝作成等作業精度と品質の向上。 |
| 赤石 正樹  （熊谷市） | 〈課題〉県特産のやまといも産地における熟練農家技術の見える化  〈実証内容〉環境モニタリングシステムを活用した土壌環境の見える化による、品質及び収量の向上。 |
| 有限会社  ファームヤード  （深谷市） | 〈課題〉本県随一の野菜産地における連作障害対策と作業の省力化  〈実証内容〉直進アシスト機能付きトラクタを活用し、連作障害回避の導入作物（えだまめ）の耕うんや防除作業の作業精度の向上や、GNSS車速連動肥料散布機等も組み合わせた施肥・耕うん・播種同時作業による作業時間削減。 |

（３）その他

　　・スマート農業関連事業の取組状況について報告。　　　　　　　　　　　以上